



令和6年2月14日発行

# ふる里からの 「ふくろうだより」 2月号

今年の指針  
“陽光”



あかるく やわらかく やさしく

社会福祉法人 隆明会  
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地  
TEL (0957) 27-4500  
FAX (0957) 27-4501

HP検索：[デイサービスセンターふる里](#)



## 『“湖畔の宿ふる里の施設長” を迎えての喜び』

厳寒とは思えないような陽気が続いている今年の2月、立春という新たな陰暦の新年を迎えました。今年の節分の行事に『龍踊り』が登場しました。今年の干支が“辰年”ということで利用者の皆様だけでなく、職員も『龍踊り』の登場に驚きと喜びを感じ、大変“めでたい♥”と思いました。その目出度い2月に新しく職員を採用しました。『湖畔の宿ふる里』の施設長と三人の介護職員。施設長を筆頭に各人がベテランの職員さんです。在職の職員とも互いに良い刺激を共有し合ってふる里の成長・発展と、“地域密着型介護老人福祉施設”の実践づくりに努めて頂きたいです。期待しています。

2月を過ぎますと3月になります。3月1日は、記念すべき日であります。平成11年、西暦1999年にふる里の母体であります『社会福祉法人隆明会』が初めて事業を開始した“デイサービスセンターふる里”が開設された日です。今年の3月で“デイサービスセンターふる里”は満25周年を迎えることとなります。『あかるく・やわらかく・やさしく』の理念を持って、“笑顔の生活”を製造する実践を築いて行く事を主眼に置き、レクリエーションを活動の中心に置いて取り組んで参りました。高齢者になっても家庭で生活する、地域の方々と関わりを持って生活することで、生きる希望と楽しみを持つことを願い、職員一丸となって歩み続けて参りました。その後、平成12年に“居宅介護サービスセンターふる里”、平成14年には“在宅介護支援センターふる里”そして、令和2年に“地域密着型介護老人福祉施設湖畔の宿ふる里”と、事業を展開して参りました。満25周年を迎える“デイサービスセンターふる里”が“行事”“食事”“レクリエーション”を三本の柱として特色を築いて来たからこそ地域に根差し、愛されていると思います。『レクリエーションと言えばふる里』と末永く言われるように、「ふる里さんは、素晴らしい実践をされている。」と言われ続けられるように運営していきたいと思ひます。

2月1日に新しく『湖畔の宿ふる里』に着任して頂いた施設長の経歴は、ホテルマンとしての営業活動が中心のお方です。根っからの福祉畑ではないお方ですが、“人に喜んで頂く精神”“アイデアを出して時代の特色を創っていく精神”など、福祉界に新風を巻き起こして下さると思ひます。ふる里の『あかるく・やわらかく・やさしく』の精神は、施設長も胸に抱いてサービスを展開していかれることでしょう。『湖畔の宿ふる里』にこれまでの歴史を重ねて新しいサービスを施設長と共に創って参ります。

センター長 森 隆敏



# 1月行事



1月行事は毎年恒例の『新年会』を開催いたしました。今年もすごい看板を正面に飾りました、初日が輝く富士山に今年は辰年ということもあり、天に上る竜が描かれていました。利用者様からも「素敵!」「すごい!」との声上がり感激しておられました。お正月最初のレクリエーションは例年通り着物姿の女性職員の登場です。普段と違う姿の職員に皆さんしばらく見とれていらっしやいました。センター長の新年の挨拶



「陽光」の話のあと、お屠蘇と干し柿やスルメなどでお年賀の挨拶、「おいしかばい」や「酔っぱらいそう」などの声が飛び交ってにぎやかでした。いよいよレクリエーション。一日目は『ひっぱれ凧あげ』、利用者様に手伝って頂いた“切り絵の凧上げ”の紐を引っ張って先に上がったチームが勝ちというゲーム。皆さん一生懸命に紐を引かれ、見事に凧を上げていらっしやいました。終わってから使用した凧は看板の横に飾りました。二日目と三日目は『スイングだるま落とし』、紙コップで出来た赤と青の“だるま”を直線に並べ、長いスポンジの棒につるされた玉を振って“だるま”を落とすゲームです。自分の色を落とせば点数が入り、相手の色を落とすと相手の点数になりますが、皆さん勢い良く棒を振り“だるま”を落としていらっしやいました。その姿に応援する職員や利用者様もテンション上がり、大きな声で「がんばれー!」や「落として!」と声を出しておられました。三日間の行事はとても満足されていて、いい新年を迎えられた事でしょう。



一日目『ひっぱれ凧あげ』



二日目『スイングだるま落とし』



三日目『スイングだるま落とし』







## 職員の美しい着物姿

センター長挨拶の後、今年も女性職員が美しい着物姿で新年の挨拶をされました。着付けは泉さんと古川さんが昨年同様に手伝って下さいました。振袖の鮮やかな色の着物は、前に立たれるとさらに華やかさが際立ちました。利用者様の前に立って正面、右、後ろ、左、と向きを考えて披露されると歓声があがり、職員もモデルさんになった気分です。嬉しそうな顔になっていました。



## マジックショーでワクワク

レクリエーションの司会では初めに担当職員によるマジックショーがありました。沢山の手品が用意されていて、利用者様も種が何かを探したり驚いたり、笑ったりと、皆さんとても楽しそうに見ていらっしゃいました。マジックショーのワクワクな気持ちで楽しいレクリエーションに挑むことができました。

行事担当者 明時 菜穂子、坂上 希代美

## おせちでお祝い!

昼食は松華堂の器に色とりどりの料理が配置され、見るだけでもお正月を感じるランチになりました。利用者様も美味しそうに食べられ、もちろん職員も大満足でした。



# ふる里おせち

一日目



ふる里おせちランチ(炊き込みご飯)

二日目



ふる里おせちランチ(赤飯)

三日目



ふる里おせちランチ(ちらし寿司)

## お正月デザート



いちご大福



さつま芋大福



栗大福



# 居宅介護サービスセンター ふる里

介護保険について、介護保険の申請代行、ケアプラン作成、介護サービスの紹介・支援など行い、介護全般の相談役であるケアマネージャー(介護支援専門員)が皆様の心配事を専門的な立場で、安心した生活を送っていただく方向で解決いたします。業務に関する手数料や、ご利用に係る料金は**無料**です。24時間サービス体制をとっていますので、介護・福祉のアドバイザーとしてご家族の身近に置いてください。

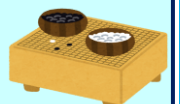
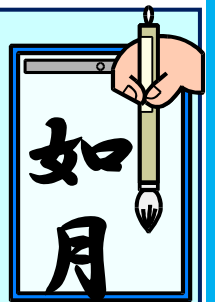


## 2月の行事予定



◆ふる里 2月行事 『鬼退治』  
1月30日(火)・31日(水) 2月1日(木)

- ◆生け花教室 ~齊藤マサミ先生~ 8日(木)・21日(水)
- ◆書道教室 ~中村朱実先生~ 12日(月)・29日(木)
- ◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 20日(火)
- ※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。
- ◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 27日(火)
- ◆麻雀・将棋・囲碁 …~鬼橋クラブの皆様他~  
毎週水曜日午後(7日、14日、21日、28日予定)
- ◆訪問ボランティア ~尺八演奏ボランティア様~12日(月)



## ~1月の趣味活動の作品~



書道教室



押し花教室



生け花教室

今年も1月に避難訓練を行いました、皆さん慌てずに非難されとても良い訓練になりました。また1月末には大雪となり路面の凍結もありましたが、皆さん元気にふる里に来られ、外の雪景色を楽しまれました。2月は厳寒の季節になります。体調には気を付けて明るい笑顔でふる里に来られる事を願っております。

編集後記：田口 真一